



うさぎぐみ



こあらぐみ



きりんぐみ



ぞうぐみ

靴の履き方について、話を聞きました / 1月18日(水)

進級に向けて、うさぎぐみの子どもたちが上靴を履いて生活し始めました。それにあたり、“靴ってどうやって履くの？”“正しく履かないとどうなるの？”など、紙芝居を通して伝えました。

幼児クラスでは、運動会前も含めて日頃から履き方について知らせていますが、これを機に改めて話をし、みんなで一緒に考えながら再確認したので、その様子をご紹介します。



ベルトが緩いと、
転びやすいよ
ギュッと閉めようね



うさぎぐみ



早速 先生、見ててね!!
やってみよう~



よし、できた!

どのクラスも、看護師の話を
真剣に聞いていました。

正しく履かないと、どうなるの・・・?



こあらぐみ

靴踏んで履いたときに、
こけたことある・・・



きりんぐみ

どうやって履くといいのかな・・・?



ぞうぐみ

ベルトをギュってする前に、かかと
をトントンするって、靴屋さんに教え
てもらったことある!

保育所でも、前に教え
てもらったことあるなあ

履くときの“あいことば”
*かかとをトントン
*ベルトをギュッ

さすが5歳児!今までの経験が繋がっています!

話を聞いた翌日・・・担任がさりげなく声をかけると“かかとをトントン”“ベルトをギュッ”を思い出して丁寧に履き、教えてもらったことを早速実践していた子どもたちです。これからも、忘れずに正しく履いてほしいです。